

浜松市火災に関する証明書の交付要綱

全部改正 平成26年3月31日付け浜消局達第186号

(趣旨)

第1条 この要綱は、浜松市火災調査規程（平成3年消防本部訓令甲第8号。以下「規程」という。）第37条に規定する火災に関する証明書（以下「り災証明書」という。）の交付について、別に定めがあるもののほか、必要な事項を定める。

(交付等)

第2条 り災証明書（第1号様式）は、当該火災の発生場所を管轄する消防署長（以下「署長」という。）が交付するものとする。ただし、平成15年6月30日以前に発生した火災に係るものは消防長とする。

(交付対象者等)

第3条 り災証明書は、り災物件の所有者、占有者、管理者及び担保権者並びにこれらの親族及び保険金受取人（以下「関係者」という。）に交付するものとする。ただし、代理申請の場合で、関係者の委任状がある場合は、この限りでない。

2 り災証明書の交付を受けようとする者は、り災証明交付申請書（第2号様式）により申請するものとする。

(り災速報等)

第4条 規程第4条に規定する調査員は、り災情報（り災証明書の発行に必要な情報をいう。）を火災の発生後3日以内にり災速報（第3号様式）により署長に報告しなければならない。

2 署長は、前項の報告があった場合は、速やかに内容の確認を行い、当該情報を電子計算組織（以下「システム」という。）に登録するものとする。

(り災証明書の作成等)

第5条 消防長又は署長は、申請があった場合には、証明書交付台帳（第4号様式）に必要事項を記載し、システムを用いてり災証明書を作成するものとする。この場合において、り災証明書は、専用用紙を用いなければならない。

2 り災物件の占有者以外の関係者から申請があった場合は、当該り災物件との関係を証明できる書類等により確認し、り災証明書を交付するものとする。

3 規程第7条に規定する火災に該当しないものは、り災証明書を交付しない。

(証明の事項及び範囲)

第6条 証明する事項及びその範囲は、次に定めるところによる。

- (1) 損害を受けた事実を証明するものとし、原則として動産等の個々の損害は証明しない。
- (2) 物的損害の状況の証明とする。
- (3) 物件のり災が、客観的事実により具体的に確認又は立証できない場合は、り災者の申告に基づくことを付記する。

(り災証明書の記載)

第7条 り災証明書は、り災情報に基づき、次に定めるところにより記載するものとする。

- (1) 交付番号は、証明書交付台帳による採番とする。
- (2) り災者欄は、り災者の住所、氏名等を記載する。
- (3) り災年月日及びり災場所欄は、り災年月日、り災場所等を記載する。ただし、出火年月日が不明の場合は「不明」と、調査中の場合は「調査中」とそれぞれ記載する。
- (4) り災物件及びり災状況欄は、原則として次に定めるところによるものとする。
 - ア 建物 申請者の所有、占有、管理又は権利に係る部分の構造、用途、延べ面積等及び焼損した部分の床面積又は表面積
 - イ 収容物 申請者から特に明示の理由があった場合を除き、「収容物」と概括的に記載
 - ウ 車両、船舶及び航空機 用途、名称、登録番号等及び当該り災物件の焼損状況
 - エ 前アからウまでに掲げるもの以外 具体的な名称等
 - オ 焼損以外の水損、破損等 建物の場合にあっては、損害の別と損害を受けた部分の名称及び面積、車両、船舶、航空機及びその他の場合にあっては、損害の別及び損害を受けた部分の名称
- (5) 付記事項欄は、第6条第3号の規定による申告である場合に記載するものとする。

附 則 (平成26年3月28日付け浜消局達第186号)

この要綱は、平成26年4月1日から施行する。

り 災 証 明 書

り 災 者	住 所 又 は 所 在 地	
	氏 名 又 は 名 称 及 び 代 表 者 名	
り 災 年 月 日	年 月 日	
り 災 場 所		
り 災 物 件 及 び り 災 状 況		
付 記 事 項		
<p>上記のとおり相違ないことを証明します。</p> <p>浜消 証 第 号 年 月 日</p> <p>浜松市 (消防長又は消防署長) 印</p>		

第2号様式（第3条関係）

回 議				

別紙により証明書を交付いたします。

年 月 日

氏名 ㊟

年 月 日

(あて先)

浜松市 _____

住所又は所在地

申請者 氏名又は名称及
び代表者氏名

㊟

り 災 証 明 交 付 申 請 書

次のとおり火災によりり災しましたので、り災証明書の交付を申請します。

り 災 年 月 日	年 月 日		
り 災 場 所	浜松市 区 町・丁目 番地・番 地先・号 (アパート等の名称)		
り 災 者 住 所 又 は 所 在 地			
り 災 者 氏 名 又 は 名 称 及 び 代 表 者 氏 名	申請人との関係		
り 災 した 物 件 と り 災 者 と の 関 係	所有者 ・ 管理者 ・ 占有者 その他()		
提 出 先 及 び 提 出 す る 理 由	提 出 先	理 由	部 数
			通
			通
	計		
受 付 欄	経 過 欄		

記入の方法

- 1 太枠内のみ記入してください。
- 2 「申請者」欄の住所又は所在地は、現在の住所又は所在地を記入してください。
- 3 「り災場所」欄は、できるだけ詳しく記入してください。
- 4 「り災した物件とり災者との関係」欄は、該当する項目を○で囲み、その他の場合は()内に詳しく記入してください。
- 5 「提出先及び提出する理由」欄は、提出する事業所等の名称を記入し、その提出理由を記入してください。(例)「〇〇市役所」・「固定資産減失手続きのため」、「〇〇税務署」・「〇〇税の減免手続きのため」、「〇〇火災保険株式会社」・「火災保険請求のため」など。

第3号様式（第4条関係）

回 議					
下記の火災について、調査員から災状況等の報告がありましたので、システムに登録いたします。 年 月 日 専従調査員 ㊟					
登録年月日 年 月 日					

り 災 速 報

報 告 日	年 月 日	火災番号	
報 告 署 所		調査員氏名	
出 火 日 時	年 月 日	時 分	ごろ
り 災 場 所	浜松市 区 丁目 番 号 町 番地 地先		
り災者住所又は所在地			
り災者氏名又は名称及び代表者氏名			
関係者区分	<input type="checkbox"/> 所有者 <input type="checkbox"/> 占有者 <input type="checkbox"/> 管理者		
り 災 物 件 及び り 災 状 況			
り 災 場 所	浜松市 区 丁目 番 号 町 番地 地先		
り災者住所又は所在地			
り災者氏名又は名称及び代表者氏名			
関係者区分	<input type="checkbox"/> 所有者 <input type="checkbox"/> 占有者 <input type="checkbox"/> 管理者		
り 災 物 件 及び り 災 状 況			

